

令和6年度版



環境水族館

アクアマリンふくしま

学校利用ガイド



ゴマフアザラシ

◆ アクアマリンふくしまでの学習

- 館内学習、職場体験・ジュニアインターンシップ・・・2
- 館内学習のプログラム例・・・・・・・・・・・・・・3
- 教員セミナー、アクアマリンワークシート・・・・・・・・4

◆ 学校で行う学習

- 移動水族館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- ゲストティーチャー・・・・・・・・・・・・・・・・・6

◆ 入館料免除申請について・・・・・・・・・・・・・・7

三角トンネル（2F）



アクアマリンふくしまの基本理念「海を通して人と地球の未来を考える」に基づき、子どもたちが「自然への扉」を開く体験学習の場として、様々な学習プログラムを提供します。



館内学習

アクアマリンふくしまの施設や展示を活用して、学校のねらいに応じた学習を提供します。

- **実施・募集期間** 通年
- **対象** 全国の小中学校および特別支援学校、高等学校、大学等
- **申し込み方法**
学習企画営業部 TEL (0246-73-2539) へ電話でお申し込み下さい。
来館予定の1ヶ月前までに、できるだけ早めにご予約下さい。(4,5,6,10月は毎年集中します)
- **研修室の収容人数**
マリンシアター (200名程度) アクアルーム 1 (20名程度) アクアルーム 2 (40名程度)
- **その他**
 - ・館内見学の時間を1時間30分程度確保した上で、館内学習にお申し込み下さい。
 - ・学習プログラム例は3ページをご参照下さい。



命をいただこう(釣り・調理体験)



森の動物の能力にチャレンジ!!



きれいな海と生き物を守ろう

職場体験



職場体験・ジュニアインターンシップ

総合的な学習の時間や、キャリア教育・進路指導の一環として実施する職場体験の受け入れを行っています。将来水族館の飼育員になりたい生徒、海の生き物に興味がある生徒が水族館の様々な仕事を体験することで、職業観・勤労観を育むことができます。アクアマリンふくしまでの職場体験・ジュニアインターンシップを通して、将来の夢に一步近づいてみませんか？

- **実施・募集期間** 通年 (ただし当館の繁忙期を除く平日に限る)
- **対象** 中学校・高等学校の生徒
- **申し込み方法**
実施希望日の1ヶ月前までに電話でお問い合わせ下さい。
- **受け入れ**

● 体験活動例 (中学校)

	中学生	高校生
時間	1日間 (9:00 ~ 15:00)	3日間 (9:00 ~ 15:00)
人数	1回3名まで	1回3名まで
内容	軽微な飼育業務および館内業務	軽微な飼育業務および館内業務
申込手順	①電話にて受け入れ可否を決定 ②校長名の依頼文書と入館料免除申請書を、実施日10日前までに提出	①電話にて日程の相談 ②申込書を提出 ③申込書をもとに選考し、受け入れ可否を決定 ④校長名の依頼文書を提出

	体験内容 (例)
9:00	集合 (メインゲート)
9:30 ~ 11:30	軽微な飼育業務体験 (測温、給餌、水槽掃除など)
11:30 ~ 12:30	昼食 休憩
12:30 ~ 14:30	館内業務体験 (教育普及活動補助、環境整備など)
14:30 ~ 15:00	まとめ 日誌記入 解散



館内学習のプログラム例

当館で実施できるプログラムの一例です。児童・生徒の発達の段階に応じた各種プログラムをご用意しています。活動内容・ねらいをお読みいただき、推奨学年・教科の欄を参考にお申し込み下さい。「命をいただく」の申込書は当館公式サイトよりダウンロードできます。

new 令和6年度より開始される新プログラム ★準備物

	プログラム	SDGs	活動内容・ねらい	活動場所	推奨学年・教科	所要時間
1	アクアマリンふくしまの見どころ紹介(ガイドンス)		アクアマリンふくしまの展示概要を紹介します。水族館の見学前に受講すると観察のポイントが明確になって効果的です。オンライン対応可。	研修室	全学年	約 20 分
2	new 森の動物の能力にチャレンジ!!		えっぐの森どうぶつごっこの遊具にチャレンジしながら森の動物たちの高い能力や生態、森の豊かさを守る必要性を学びます。 ★運動できる服装、タオル、水筒	えっぐの森 どうぶつごっこ	全学年	20人あたり 約 40分
3	飼育員のお仕事紹介		アクアマリンふくしまで働く飼育員の仕事の紹介を通して、その工夫や努力を知ることができます。また、将来の職業観についても学びます。	研修室	全学年	約 40 分
4	海岸の生き物調査		海岸の生き物を観察する活動を通して生息環境に適応した体のつくりなどを学びます。 ★タオル	蛇の目ビーチ	全学年	20人あたり 約 30分
5	小川の生き物調査		BIOBIO かつぱの里の小川に生息する生き物を観察する活動を通して、生息環境や生き物の体のつくりなどについて学びます。 ★タオル・ビーチサンダル	BIOBIO かつぱの里	小学校 3年生以上	20人あたり 約 60分
6	命をいただく(釣り・調理体験)		自分で魚を釣って調理する体験を通して命の大切さや感謝の心を学ぶことができます。包丁を使用します。魚代一尾 200円※電話予約後に申込書の提出が必要	えっぐ釣り堀	小学校 4年生以上	20人あたり 約 60分
7	きれいな海と生き物を守ろう	 	海洋プラスチックごみの現状と、環境や生き物に及ぼす問題について紹介し、海の環境を守るためににできることを考えながら、環境保全の大切さを学びます。	研修室	小学校 4年生以上	約 40 分
8	魚たちの生きる工夫		海の中で擬態する生き物や共生する生き物などの紹介を通して、生き物が身を守る工夫を学びます。	研修室	小学1年生 国語	約 30 分
9	生き物の赤ちゃん		アクアマリンふくしまにいる生き物の赤ちゃんなどの紹介を通して、生き物が生まれたときの様子や成長の仕方などを学びます。	研修室	小学1年生 国語	約 30 分
10	獣医さんのお仕事、教えて!		アクアマリンふくしまで働く獣医の仕事について紹介し、生き物の命を守ることの苦労や大切さを学びます。	研修室	小学2年生 国語	約 40 分
11	こん虫を調べよう		川にすむ水生昆虫を紹介し、体のつくりや生態について学習します。	研修室	小学3年生 理科	約 40 分
12	動物の体のつくりと運動		いろいろな生き物のレントゲン写真と人間の体のつくりを比較することで、人間と他の動物の体の動かし方の違いなどを学びます。	研修室	小学4年生 理科	約 40 分
13	魚のたんじょう		魚の卵の変化や稚魚になるまでの成長について学習することができます。	研修室	小学5年生 理科	約 40 分
14	わたしたちの生活と食料文化		福島県いわき市の水産業の特色や、持続可能な水産資源の利用などについて学びます。	研修室	小学5年生 社会	約 40 分
15	動物の体のはたらき		人間と魚の体の中のつくりを比較し、生き物の体のつくりについて学びます。	研修室	小学6年生 理科	約 40 分
16	new 魚の体のつくりと働き		解剖写真を見ながら魚の体のつくりや内臓の働きを学びます。また、解剖の手順についても説明します。	研修室	中学1年生 理科	約 40 分
17	自然と人間		はく製の観察等を通じて外来種が自然におよぼす影響について学習します。	研修室	中学生以上	約 40 分
18	震災学習		東日本大震災でのアクアマリンふくしまの被害状況や復興までの道のりなどを映像を交えて紹介します。	研修室	小学校 5年生以上	約 40 分



教員セミナー

福島県内の小中学校や特別支援学校で活躍されている教員の皆様を対象としたセミナーを夏休み期間中に開催します。専門職員の講話や館内学習プログラムの体験などを通して、海洋生物に関する教養を深めたり、学校行事等で来館する際の参考にしたりと、研修の場としてご活用下さい。

- **開催日** 8月予定
- **対象** 県内の小中学校教員および特別支援教育諸学校教員
- **内容および申し込み方法**

各学校に6月頃に送る募集要項をご覧ください。要項は当館公式サイトからもダウンロードできます。



令和3年度「福島県の漁業を学ぼう～魚市場から食卓まで～」



令和4年度「福島県の外来生物を知ろう～ウチダザリガニの脅威～」



令和5年度「陸の豊かさも守ろう!!～えっぐの森の館内学習を体験しよう～」



ワークシート



アクアマリンワークシート

アクアマリンふくしまを見学する際に、生き物を見ながらたくさんの発見をしていただきたいと思い3種類のワークシートを作成しました。ワークシート各種に「問題」、「解答」、「解説」があります。当館公式サイト (<https://www.aquamarine.or.jp/education/handbook/>) よりダウンロードできます。

ワークシート名	内容・ねらい	推奨学年
館内探検編	すべてのコーナーの生き物が出てきます。アクアマリンふくしまで展示されている生き物の生態や体のつくりについて学びます。生き物をよく観察しながら問題を解いてみて下さい。	小学校 中学年～高学年
海のかくれんぼ編	「サンゴ礁の海」と「潮目の海」のコーナーの問題です。生き物たちの身を守る工夫について学びます。水槽の生き物をよく観察しながら、問題を解いてみて下さい。	小学校低学年
海洋ごみ編	「オセアニック・ガレリア 海にあふれるプラスチックごみ」コーナーの問題です。海洋プラスチックごみによる被害や私たちがこれからできることを考えてみて下さい。	小学校中学年以上



移動水族館

当館が所有する移動水族館専用トラック「アクアラバン」が、様々な生き物や資料を持って学校に伺います。アクアラバンには、福島県沿岸に生息する生き物を観察することができるタッチプールや、水生生物のはく製、標本などに触ることができるハンズオンなど、子どもたちの興味をひく展示を用意しています。海洋ごみの現状や持続可能な海洋資源のあり方についても学べます。

● 対象 福島県内（いわき市を除く）の小学校及び特別支援学校

● 実施日（全4回開催予定）

- ① 第1回： 6月18日（火）～ 6月20日（木）
- ② 第2回： 7月 1日（月）～ 7月 3日（水）
- ③ 第3回： 9月 3日（火）～ 9月 5日（木）
- ④ 第4回： 10月 7日（月）～ 10月 9日（水）

● 申し込み期間

4月1日（月）～4月30日（火）

● 開催に必要な条件

- ①開催場所までアクアラバンが**通行可能**であること。
（目安：大型観光バスが進入できること）
- ②会場でのアクアラバンの設置及び前日の**夜間駐車が可能**であること。
- ③開催期間中及び夜間駐車中の**電源が確保**できること（15A以上の回線を1回線使用）
- ④ハンズオンコーナー用の会場が準備できること。
 - ・体育館もしくは普通教室程度の広さ（タッチプールの開催場所と近い1階が望ましい）
 - ・長テーブルを12台借用。



アクアラバン（移動水族館専用車両）

- 通行時・夜間駐車時
全長 8.9m × 全幅 2.5m × 高さ 3.6m
車両総重量 約 14,000Kg
- 開催時（ウイングが開く）
15m × 10m 程度の平坦な場所が必要

申し込み前にご相談ください

- 開催場所の周辺、入り口、敷地内等に急な勾配や段差、樹木の枝の張り出し等があり、**アクアラバンの進入が困難な場合**

● 申し込み方法

各学校に送付した移動水族館募集要項をご覧ください。（当館公式サイトからもダウンロードできます。）



タッチプール



ハンズオン



海洋ごみの話



ゲストティーチャー

福島県内の学校に当館の職員が伺い、水族館ならではの授業を行います。水生生物や自然環境に関するレクチャー、実験や観察、調査の支援など、学校の教育的ニーズにお応えします。子どもたちが自分から「自然への扉」を開くお手伝いをします。オンライン学習の実施も受け付けております。

- **実施期間** 通年
- **対象** 県内の学校および教育施設等
- **申し込み方法**
 - ①実施希望日の1カ月前までに電話でお申し込み下さい。
 - ②日程調整後、申請書を提出してください。申請書は当館公式サイトよりダウンロードして下さい。
- **その他**
 - ・授業内容によっては材料費等を負担していただくことがあります。
 - ・繁忙期や、館内学習等と日程が重なる場合は対応できないことがあります。



飼育員のお仕事紹介



環境学習



動物の体のつくりと運動

● 昨年度までの実施例

学年	教科	タイトル	SDGs	内容
小学校低学年	生活	生き物の生きる工夫		映像を見たり実物を観察したりして、生き物たちが命を守る工夫を学びます。
小学校中学年	理科	動物の体のつくりと運動		海の生き物の特徴や体のつくりなどについて、実物やはく製に触れながら学びます。
小学校高学年	社会	わたしたちの生活と食料文化		福島県やいわき市の水産業の特色や、持続可能な水産資源の利用などについて学びます。
小・中学校	総合	飼育員のお仕事紹介		アクアマリンふくしまの飼育員から、水族館で働くために必要な学習や資格などについての話を聞きます。
全学年	総合学活	環境学習		海洋プラスチックごみの現状と環境や生物に及ぼす影響などの紹介を通して、環境保全の大切さを学びます。

入館料免除申請について

減免申請



学校教育に基づく活動として入館する場合には、入館料が無料になるなどの減免制度があります。以下の手順で減免申請の手続きを行って下さい。館内学習を希望する場合は、先に電話にてお問い合わせの上、予約を行って下さい。

- 1 当館公式サイト「団体受付・減免申請」のページにすすむ。
- 2 「学校教育での減免申請」をクリックする。
- 3 「減免受付登録はこちら」をクリックする。
- 4 必要事項を入力し、「確認画面へ」をクリックする。
- 5 確認画面で内容に間違いがなければ「送信」をクリックする。
- 6 「確認画面」をクリック後、入館料免除申請登録終了の画面に変わりますので、「入館料免除申請書.pdf」をクリックして申請書を印刷して下さい。
- 7 印刷した申請書に公印を押し、来館の10日前までに当館の「入館料免除申請係宛」に郵送して下さい。

受付番号: B2901771600
第1号様式(第2条関係)
公益財団法人ふくしま海洋科学館理事長

住所又は所在地 〒970-8026
福島県いわき市小名浜字辰巳町50

申請者
学校又は機関名 アクアマリン小学校
代表者の職・氏名 校長 アクア 太郎 印

入館料免除申請書

次の理由により入館料を免除してください。

入館施設	アクアマリンふくしま			
入館目的 (具体的な活動や事業の内容)	修学旅行(サンプル)			
入館日時	2024年04月01日(月) 10時00分			
入館者の区分及び人数	一般	0人	園児又は児童	0人
	大学生	0人		
	高校生	0人		
	中学生	0人	引率者	0人
	小学生	50人	合計	50人
免除申請の理由	学校教育に基づく活動のため			
引率者の代表者	職 1学年主任	氏名 アクア 次郎		
利用交通機関	バス 2台			
連絡先	職 1学年主任 電話 0246732525	氏名 アクア 次郎 FAX 0246732526		

(注) 1 「入館者の区分及び人数」の欄の「高校生」、「中学生」及び「小学生」には、養護学校等の「高等部」、「中学部」及び「小学部」を含みます。
2 同行する保護者(父兄の方等)がある場合は、人数を「入館目的」の欄に記載してください。

- 8 承認後、「入館料免除承認書の送付について」「入館料免除承認書」「入館料免除承認内容変更申請書」の3点を学校側へ送付します。来館当日に「入館料免除承認書」を必ずご持参下さい。入館料免除申請について不明な点は0246-73-2525までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

- 学習について
アクアマリンふくしま学習企画営業部
☎0246-73-2539
- アクアマリンふくしま公式サイト
<https://www.aquamarine.or.jp>

- 入館料免除申請について
アクアマリンふくしま(代表)
☎0246-73-2525



サンゴ礁の海 (2F)



環境水族館

アクアマリンふくしま

福島県いわき市小名浜字辰巳町 50 ☎0246-73-2525 (代表)

公式サイト <https://www.aquamarine.or.jp>

- 公益財団法人ふくしま海洋科学館 理事長 古川健 ●ふくしま海洋科学館 ●展事業 ●動物取扱責任者/平治隆
- 登録番号/福島県 18 い保展示第 3 号 ●登録年月日/ 2006 年 11 月 30 日 ●登録の有効期限の末日/ 2026 年 11 月 29 日

